

内牧中心市街地活性化検討会に参加しませんか。会員募集!

目的

内牧中心市街地に賑わいを取り戻し、内牧地域全体の活性化に向け、住民と行政が協働で、地域の課題を解決しながら、まちづくりを実践し、住む人も訪れる人も喜びを感じられる安心安全でやさしい魅力ある内牧の実現を目指すことを目的とします。



会長 湯浅陸雄

平成17年11月から地域住民に呼びかけ、内牧中心市街地の活性化に向けた検討会を開催し、課題解決のための方策を模索してきました。しかし、これまで自由参加方式で実施していたため、参加者が見込めず、会議の進行上、支障をきたすこともありました。

したがって、今後、より円滑な運営を行うために、内牧のまちづくりに熱意を持ち、以下に示す目的に賛同する個人会員を募ることにしました。

内牧のまちづくりに興味が有り、積極的に活動を実践される多くの方の参加を募集します。検討会に入会希望の方は、所定の入会申込書をご記入の上、市役所企画振興課又は内牧支所産業係へ提出されますようお願いいたします。

内牧中心市街地活性化検討会

活動内容

上記の目的を達成するために次の活動を行います。

- ①「まちづくり」に関する調査研究、意見集約並びに関係機関への意見具申等
- ②関連する地域づくり団体との連携協力の促進
- ③住民が主体的に取り組む事業の企画及び実施
- ④その他目的達成に必要な事業

会員

入会申込書を提出し、会長から承認を得られた会員は、内牧地域全体の活性化に向けて、積極的に会議（月1回程度）に参加するとともに、自主的な活動に取り組むものとします。

会費等

会員会費は無料とし、会議の日当等は支給しません。（無報酬）

入会申込書

市役所企画振興課、内牧支所産業係及び阿蘇図書館に設置しています。

申込締切日

12月25日（火）

※平成20年以降の二次募集も検討中です。

問い合わせ先

企画振興課地域振興係

☎ 22・3169

地域資源活用事業のご案内

経済産業省中小企業庁では、今年度から地域の中小企業が地域資源を活用して行う新たな事業を強力に支援する施策パッケージ「中小企業地域資源活用プログラム」を創設し、地域・中小企業の自立的発展を総合的に応援しています。

熊本県では地域資源として138品目（うち阿蘇市は37品目）の認定を国から受けており、これらを活用して行う新商品・新サービスの開発・需要の開拓に関する取り組みが支援の対象となります。

■阿蘇市の主な認定地域資源

あか牛、いちご、牛乳、米、しいたけ、大豆、竹、トマト、阿蘇たかな漬、清酒、地下水畜産廃棄物堆肥、リモナイト阿蘇神社、内牧温泉など

■主な支援措置

- ①専門家によるアドバイス
- ②試作品開発等に対する補助金
- ③設備投資減税
- ④政府系金融機関による低金利融資
- ⑤信用保証枠の拡大等

※事業についての詳細は、J-Net21中小企業ビジネス支援サイト (<http://j-net21.smrj.go.jp/index.html>) をご覧ください。

〔問い合わせ先〕 商工観光課商工係

☎ 22・3174

